

2025年度 廃止申請予定JIS／廃止申請予定JASO 一覧

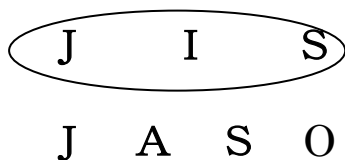
(公社)自動車技術会

<JIS 2件>

No	規格番号	規格名称
1	JIS D 1024-1 :2016	自動車の加速時車外騒音試験法 一第1部 ⅢM及びⅢNカテゴリ
2	JIS D 1024-2 :2016	自動車の加速時車外騒音試験方法一第2部 ⅢLカテゴリ

<JASO 3件>

No	規格番号	規格名称
1	JASO E 012 :2014	自動車－重量車燃費試験法
2	JASO F 409 :2006	自動車部品－エアブレーキ樹脂配管用管継手
3	JASO T 304 :1986	二輪自動車用イグニッションコイル



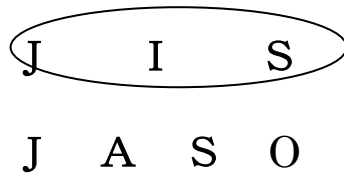
廃止提案書

2025 年 8 月 7 日

環境部会

1. 対象規格	JIS D 1024-1 自動車の加速時車外騒音試験法 —第 1 部：M 及び N カテゴリ
2. 廃止の背景と理由	・調査の結果、ほとんど活用されていないことが判明した。 ・活用中の 2 社も必要箇所を社内規格に取り入れることで廃止に同意済み。
・ 3. 廃止後の対応	<u>完全廃止（移行規格なし）</u>
4. この規格を引用している法規 ・ 規格の有無	_____ 有 _____ （有の場合） 規格 JIS D 1024-2 _____
5. 4. によって想定される影響・対応法	JIS D1024 の規格群として、第一部と第二部があり、両方の廃止を提案。 ・ 第一部：M 及び N カテゴリ ・ 第二部：L カテゴリ

以上



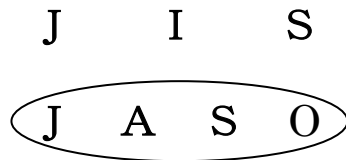
廃止提案書

2025 年 7 月 30 日

二輪部会

1. 対象規格	JIS D 1024-2 自動車の加速時車外騒音試験方法—第 2 部：L カテゴリ
2. 廃止の背景と理由	本規格は当初 L3-L5 カテゴリ規格 ISO 362-2 及び L1, L2 カテゴリ規格 ISO 9645 を基に、日本の実態に合わせた JIS 規格として策定されたものである。2025 年度定期見直しにおいて、各社とも UN 規則に基づく試験を行っており、本規格の活用が無いことが確認された為、廃止する。
・ 3. 廃止後の対応	<u>完全廃止（移行規格なし）</u> 移行（規格番号： ）
4. この規格を引用している法規 ・ 規格の有無	<u>有</u> ・ 無 (有の場合) 規格・法規 JIS D 1024-1 自動車の加速時車外騒音試験方法—第 1 部： M 及び N カテゴリ
5. 4. によって想定される影響・ 対応法	JIS D 1024-1 は本規格と対を成している為、本規格の廃止に伴い編成上の変更を行う必要が生じる。同 JIS を担当する環境部会 自動車騒音分科会に対応を依頼し、廃止とすること確認済。

以上

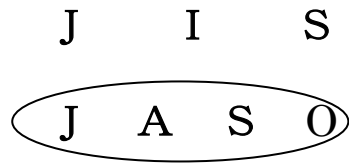


廃止提案書

2025 年 8 月 7 日
パワートレイン部会

1. 対象規格	JASO E012 自動車－重量車燃費試験法
2. 廃止の背景と理由	本規格は TRIAS_99-007-01 を原案とし 2015 年度重量車燃費基準に対応したものである。 この規格は、軽油を燃料とする普通自動車及び小型自動車のうち、車両総重量 3.5 t を超えるものを対象とし、エンジンダイナモメータを用いて各エンジン運転条件において計測した燃料消費量からエンジン燃費マップを作成し、車両走行時の燃料消費率をシミュレーション計算する手法である。 本規格の内容は、道路運送車両の保安基準 第 31 条 別添 41 に移行済みであり、ダブルスタンダードになってしまう事を避けるために廃止を提案する。 なお、2025 年度規制に向けて更新された規定値が本規格には反映されていないため、継続する場合は一部改定が必要になる。
・ 3. 廃止後の対応	完全廃止（移行規格なし） 移行（規格番号：道路運送車両の保安基準 第 31 条 別添 41）
4. この規格を引用している法規 ・ 規格の有無	有 ・ 無 （有の場合） 規格・法規
5. 4. によって想定される影響・対応法	影響無し

以上



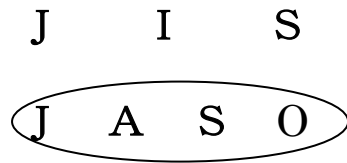
廃止提案書

2025 年 8 月 7 日

要素部会

1. 対象規格	F409 自動車部品－エアブレーキ樹脂配管用 管継手
2. 廃止の背景と理由	この規格は、自動車に使用するエアブレーキ用樹脂チューブ（以下、チューブという。）に接続して使用する管継手（以下、管継手という。）及びチューブと管継手を接続したものの性能要件についての規定である。 24 年に活用状況を調査したところ、活用もしくは引用している OEM はないことが分かった。JIS/JASO 定期見直しの判断基準により廃止とする。
・ 3. 廃止後の対応	<u>完全廃止（移行規格なし）</u> 移行（規格番号： ）
4. この規格を引用している法規 ・ 規格の有無	有 ・ <u>無</u> （有の場合） 規格・法規
5. 4. によって想定される影響・ 対応法	

以上



廃止提案書

2025 年 7 月 30 日

二輪部会

1. 対象規格	JASO T304 二輪自動車用イグニションコイル
2. 廃止の背景と理由	本規格は当初四輪規格 JIS D5121 を基に、二輪に適した JASO 規格として策定されたものである。2025 年度定期見直しにおいて、各社とも社内規格参照等の対応を行っており、本規格の活用が無いことが確認された為、廃止する。
・ 3. 廃止後の対応	<u>完全廃止（移行規格なし）</u> <u>移行（規格番号： ）</u>
4. この規格を引用している法規 ・ 規格の有無	<u>有 ・ 無</u> (有の場合) <u>規格・法規</u>
5. 4. によって想定される影響・ 対応法	なし

以上